

様式第4号（第11項関係）

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名称	第20回 西脇市子ども・子育て会議
開催日時	令和2年7月27日（月） 午後1時30分から3時まで
開催場所	西脇市役所 特別会議室
出席委員の 氏名又は人数	14名
欠席委員の 氏名又は人数	2名
出席職員の職・ 氏名又は人数	事務局9名
公開・非公開 の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	2名
議題又は 協議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 西脇市就学前教育・保育の推進に関する基本方針について</li> <li>2 子育て世帯等への新型コロナウイルス感染症の対応について</li> <li>3 西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例強調月間について</li> <li>4 ハートキャッチカード及び「いじめ・虐待見逃し0週間」の制定について</li> </ol>
会議の記録（概要）	
発言者	<p>1 「西脇市就学前教育・保育の推進に関する基本方針」について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>【資料1-1～1-3】に基づき説明</p> <p>説明が終わりました。このことについて、ご質問、確認したいことなどがありましたら、ご発言よろしくをお願いします。</p> <p>子どもの人口数の減少という量の見込みと質の向上</p>
会長	
事務局	
会長	

<p>委員</p>	<p>という2点から、しばぎくら幼稚園の募集を延長するという説明でしたがいかがでしょうか。</p> <p>うちの子どもがちょうど3歳になったところなので来年度、年少になる年齢になりますので、ちょうどちの上の子どもがしばぎくら幼稚園に入れる、入れないというところに私も興味があります。現状今までの経緯があつてのことですので閉園は決定事項、となると閉園することがわかっていて入園させるかどうかは非常に悩むところではありますが、私自身は幼稚園での教育ということにすごく魅力を感じております。</p> <p>保育の質に関して、こども園が悪いとかではなく、幼稚園での教育をより受けさせたいという考えを私自身が持っているので、そういった考えの保護者の方は西脇市にはいらっしゃると思うので、後2年間、投資を続けることはいいのではないかなと思いました。</p> <p>入園させると、親としては、卒園させたい、もっともっとという気持ちが出てくるというのは事実だと思いますので、その時に考えていただけるのか。閉園は変わらないものなのか。ちょっと柔軟に動いてくださるのかっていうところも少し気になるころではありました。</p>
<p>会長</p>	<p>募集をかけるときは、途中で閉園することは告知した上で、募集をかけるんですね。</p>
<p>事務局</p>	<p>その通りです。</p>
<p>会長</p>	<p>しばぎくら幼稚園を残してほしいという話が出ましたけど、そのことについてはどうでしょうか。確認させてもらいます。</p>
<p>事務局</p>	<p>現時点で、閉園を延期するとは言えないことであり、令和4年度末で閉園するということは、決定事項ということで認識いただきたいです。</p>
<p>会長</p>	<p>決定事項であるということです。</p>
<p>委員</p>	<p>だとしたら最後の年長の時期が、転園ということに</p>

事務局	<p>なると思うのですが、それは確実にどこかに受け皿があるということですか。どこにも入れないということはないですか。</p> <p>そこは、こども園と引継をしていきたいと思っています。</p>
委員	<p>私は、上の子どもが4年生なんですけど、当時は1年しか幼稚園がなかったので1年幼稚園へ通って小学校に入学しました。下の子は、3年、幼稚園が空いていましたので、年少から入園して、今、年長でいます。個人的な感想になりますが、個々の特徴や相性はもちろん考慮されるんですけども、それを省いてでも3年幼稚園で育った伸びしろが素晴らしいと感じています。この縦割り保育の重要性を直に子どもを見て、今、毎日お迎えに行っているんですけども、とても強く感じます。</p> <p>今、3歳児で入園させておられるお母さんは、自分たちの子どもたちが年長になったときは1年しかない。下に子どもはいないことを承知の上で入園されているんですけども、例えばその兄弟とか下の子どもたちもできたらそこに同じように入園させてあげたいと思っているお母さんたちもいらっしゃると思います。今、閉園は仕方ないとしても、せめてそこにいる間だけでも縦割りの教育を受けさせてあげたい。こども園は叶えられているので、幼稚園にいる子どもたちにもそれを叶えさせてあげたいなと強く思います。</p> <p>コロナとかいろいろ不安なことになって、10月に新しい園を探さないといけないとか、どこに入れるかとか、オープンスクールなどもあまり無い状態で、上の子をこども園に行かせているお母さんは、おそらく自然と同じこども園に行かせられると思います。幼稚園に行かせている人のお子さんも、コロナで不安の中、自分が安心できる園にとりあえず行かせてあげたい。閉園でも行かせてあげたいと思うお母さんがいるんだったらそれを叶えさせてあげたいなと思います。</p>
会長	<p>どこかで線を引かなくちゃいけないということは、分かっているので仕方ない面もあるんですけど、受け</p>

委員

皿になる認定こども園側としてはいかがでしょうか。

ありがとうございます。基本的にはどんな考え方で保育をしていただいても構わないんですが、数字の話だけをするならば、認定こども園の定員を増やすのが筋で、人員にしても施設にしても、最低基準を割ってないから弾力運用でみている。定員を筋にもってこられるならば定員増で対応されたらいいんじゃないですか。もともと誰のための改定なのかが分からない。今も言われていましたけど、令和4年度末で転園されるお子さんの受け皿ってどうなるのか。1年だけ、2年だけ。こども園に行くことが、子どもにとって幸せなのかとってしまう。別に、幼稚園が好きで、公立の幼稚園に行かれるのであれば、その後、兵教大附属幼稚園に行かれるのであれば、全然何の問題もないんです。

無認可が好きです、認可園が好きですって言われるお母さんがおられても何の問題もない。それはもちろん選んでいただく方の考えですので。選ばれることを目指して私たちも頑張っています。

ただ何のための改定かが全然わからない。保育の内容ということであれば、幼保連携型認定こども園教育・保育要領だとダメなんですか。なぜ、幼稚園教育要領に基づく保育を実践すべきだといわれるのか。

では、認可園を幼稚園にすればいいんじゃないんですか。保護者支援とかしなくていいんじゃないんですか。

幼保連携型認定こども園教育・保育要領の方がしなければならぬことがいっぱいあるので。なぜそぎ落としていいのかが分からない。

(1)しばざくら幼稚園閉園に関する意見、(2)障害児保育…私たち、障害児保育をめちゃくちゃ頑張ってきたのに、なぜ否定されなければならないのか。西脇こども園は、昭和48年から障害児保育をしています。どれみこども園もそうですよね。どういうことかと思ってしまう。私たち、医療的ケア児を受けていますから。

学識の委員さんの意見も何を言われているのかなと思ってしまう。それならば、市内の認定こども園を全

	<p>て公立の幼稚園にすればいいんじゃないですか。と思ってしまいます。こんなに否定される覚えはないというのが私の意見です。</p>
<p>委員</p>	<p>私は昨年度、もちろんしばぎくら幼稚園さんも含め、こども園さんの質の向上ということで園に入らせていただきました。その中で感じたところはいろんな園さんのそれぞれの特徴がそれぞれ本当によく機能しているなと思いました。もちろん認定こども園さんの中での令和元年度の所感のところに書いてありますように、本当にいろんなところで頑張っておられるということは感じておりますので、その1つとして、しばぎくら幼稚園さんも良い機能を果たしておられるなということも感じたところです。ですので閉園までの間、3、4、5歳の縦のところを残してもいいのかなと感じました。</p>
<p>委員</p>	<p>なぜ幼稚園教育要領の方がいいのですか。子どもの立場で考えた場合、3歳のときだけしばぎくら幼稚園で、あと2年間はこども園で過ごすことが子どもにとっていいのですか。理解できない。</p>
<p>委員</p>	<p>幼稚園教育要領の方がいい。幼保連携型認定こども園教育・保育要領の方がいいとかという問題で私はお話しさせていただいているのではなく、その良さがあるというところでお話をさせていただきました。</p>
<p>委員</p>	<p>3ページの3番の「しばぎくら幼稚園の閉園についての意見」の、「改訂『幼稚園教育要領』に基づく保育の実践」がいいんですね。「新任や若手保育教諭等が日常的に保育を見に行ける機会としての機能させることができると考えられる」から、しばぎくら幼稚園が必要なんですね。</p>
<p>委員</p>	<p>そうではなくて、もちろん幼稚園としての機能と認定こども園としての機能それぞれの良さがありますので、認定こども園も良さがある幼稚園も良さがあるということをお申しております。</p>

委員	<p>たぶん、私全然理解できないと思うんですけど、幼稚園教育要領って、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の中に含まれていますよね。なぜ、保育の部分をそぎ落として、幼稚園教育要領にこだわっておられるのかが分からない。そぎ落とす方がいいなら、そぎ落としますよ。別に保育園部分を増やす必要はないんですから。幼稚園部分を増やせばいいんですよ。例えば、200人が定員なら、幼稚園部180人、保育園部20人にするっていう話になる。</p>
委員	<p>今、公立幼稚園が担っておられる役割も非常に大きいかと思います。こども園さんがどうのこうのいうことは全くなく、幼稚園が担っている役割としての機能の部分を残してもいいのではないかなと。別に幼稚園が大切だからとかそういうことではなくて幼稚園としての機能も残し西脇市の財産として残してもいいのではないかということをお伝えしています。</p>
会長	<p>平行線になってしまうので、私の中の理解でしかないですけど、一般市民の方も、幼稚園を残して欲しいという強い気持ちがあって、それにのっとなって、数年間の間しかないかもしれないけれど、決まったことからこれを変えることはできないけれど、幼稚園としての姿を少しだけ残していけたらなという思いがあって、この意見が出されたんじゃないかなと私は理解しているんです。いずれ、こども園で全ての子どもさんを受けることにはなるんですけど、その間も自己評価事業がコロナ騒動で滞っていた事業が進展するように、数年後にはこども園で全ての子どもをみれるような状況になるように、折り合いをつけてもらえたらありがたいなと私は思っているんですけど。そんな思いから市が動かれたのではないかと思います。</p>
委員	<p>だからこれは誰のための改定かが分からなくて本当に子どものためなのかとってしまう。私は子どものことしか考えていないので。</p>
会長	<p>子どものため＝保護者の方のためということではあると思うんですけど、それを選ぶか選ばないかは保</p>

	<p>護者の考えです。こども園を選ぶのか幼稚園を選ぶのか保護者の考えで決められたらいい。その選択肢を少しでも長く残していくということになるのではないかなと私は思っているんですけど。その間、お互いに磨き合うなり、連携するなりして、保育の質、幼稚園の質を上げてもらえたらと思っています。どっちがいいとか悪いとか言う問題ではないと思います。他に意見ありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>私もどちらがどうかという問題ではなくて閉園までの間、選択肢は残すという意味だけでも価値があるのではないかなと思っています。そこに3年保育があるんだったらそれを選ぶお母さんがいる。それは、選択の自由なので、市外の幼稚園に通う、兵教大の幼稚園に通う、西脇のこども園に通う、幼稚園に通う。それは、その家庭の事情なので、その選択肢を残すのに、募集を2年延ばすくらいはそんなに支障は無いと思うのですが、難しいですか。</p>
<p>委員</p>	<p>その時に子どもは減ってるんでしょうけど、社会福祉法人ならば、必ず受けないといけない。市は必死で調整される、どこかで受けられるように。その時に自園に何人くらい来られるのか。ほぼほぼ重春・野村地区なので、かすがこども園かどれみこども園さんという気はしていますが。それぞれの園に何人くらい5歳だけとか4歳5歳だけに1～2年保育される方が何人くらいおられるのかがわからないですよ。それは別に今から募集されたときに「2年3年後にはどこに行きます」という一応の案を書かれてもいいんですけど、認定こども園側からすると、来られるであろう定員の分をずっと開けておくのか。開けてある2年間の定員は誰が補填してくれるのか。人も置いておくのか。現実的な問題としてはいろいろある。3年保育をさせてもらった方が自園の保育ができるのでうれしいなという気持ちがある。</p>
<p>会長</p>	<p>これまでの議論を踏まえて、この案で問題ないだろうとお考えの委員の皆さんはここで賛成の挙手をお願いしたいと思うのですがいかがでしょうか。賛成の方</p>

	<p>は、挙手をお願いいたします。</p> <p>挙手多数です。いろいろあるでしょうけどその細かいところにつきましても市と折衝を進めていただいて子どもや保護者のために頑張っていたきたいと、私は個人的に思っております。どうぞよろしくをお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、報告の1番目「子育て世帯等への新型コロナウイルス感染症の対応について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料2】に基づき説明</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただ今、事務局から報告がありました。このことについてご質問や確認したいことがありましたら、ご発言よろしく申し上げます。</p>
委員	<p>3の2番、ウォータークーラーの設置についてですが、新型コロナウイルスの感染が勃発した時点で、いわゆるウォータークーラーの使用は全国的に止められたとされているんですが、改めて、ウォータークーラーを使用されるということで、その使い方は徹底的に衛生的なご指導をされるのでしょうか。</p>
事務局	<p>ウォータークーラーに関しては、多くの児童が水筒のお茶が無くなってしまった際に、自分の水筒にその冷水器で入れることを想定しています。感染の予防ももちろんですが、熱中症対策として行います。全校生徒が毎日入れているというわけではありませんが、特に中学校での部活動や6時間目になるとお茶が無くなるというようなこともあります。高等学校では、ウォータークーラーがあるところも多いと聞いています。熱中症対策としての水分補給の場というところで考えています。</p>
会長	<p>教育環境の充実というところで、授業中や登下校のマスクの着用であったり、三密を避けるための空気の循環であったり、間隔を開ける、ソーシャルディスタンスをとる…そういうことについては、教育委員会で</p>



事務局	<p>は何か示されているのでしょうか。</p> <p>まず教室の机の配置ですが、学校によっては子ども同士が顔を見合わせて対話的な授業を行う意義から、互いの顔が見れるコの字型の隊形の配置が多くあります。</p> <p>しかし、学校再開後は国の基準に合わせて、全員が前を向いて授業を行っております。机の間隔も国の基準で西脇市内小学校中学校、全てクリアできますので前を向いて行っています。</p> <p>密を避けるということでは、トイレの前や手洗いの前で密になりますので、学校で工夫をしまして、床に線を書いて並ぶように指導も行っています。</p> <p>クーラーを早目からつけていますが、2か所以上の窓を開けて絶えず空気が循環するようにしています。また、機能的に空気の循環をとということでサーキュレーターを2台、教室の前と後ろに設置して感染症対策を行っているということです。</p>
会長	<p>登下校や授業中のマスク着用については？</p>
事務局	<p>マスク着用に関しては、低学年の子どもなどは、マスクが辛いと担任の先生に訴えることが多いようですが、着用するように指導しております。登下校や体育の授業に関しては、熱中症との関係もありますので外してもいいと指導しています。</p> <p>登下校では、列が密にならないよう、学校の指導に加え、見守り隊の方にも指導もしていただいています。先般、小学校に登校の様子を見に行きましたら、学年のリーダーがきっちり指示を出して、間隔をあげながら登下校している様子がみられました。先週登校中にも暑い日があり、日傘や雨傘を推奨したことから、傘を差して登校する小学生が多く見られました。</p>
会長	<p>マスク着用の理由というのは、人からうつるのを避けるということではなくて、自分から人にうつさないということだと思います。そうすると、子どもから子ども、子どもから大人へうつるという流行の感染は、まず今のところ否定されていますよね。そうすると、</p>

事務局	<p>大人から子どもがもらうという一方通行では、マスクでは防げないわけですから、授業中のマスクはほとんど必要ないのではないかと思われるんですが、いかがでしょうか。</p> <p>現在は授業中に子どもは全員マスクをしております。</p>
会長	<p>それが必要ないのではないかと思います。西脇市教育委員会だけで決めることはできないとは思いますが、必要でないマスク着用ではないかと思われますのでこれをご検討願いたいなと思っています。</p> <p>それから乳幼児健診事業ですが、一旦、健診事業が滞りました。西脇市は集団健診ですので進められないということで。できたら、集団ではなくて個別健診に代えて進めてもらえるようなことも考えてもらったらと思います。それから病院に行くとコロナをもらうかもしれないと、予防接種を控えるようになりすることもあるので、そうではなくコロナよりもっと恐い病気があるということをも市もアピールして欲しいと考えています。よろしくお願いします。</p>
委員	<p>スクールバスについてですが、距離が遠いお子さんとか、私たちは選ばれるだろうなという地区の方たちが外れてしまっていたり、どのように選ばれて、外れたところにはどういう説明というか、対象のところだけお便りがあって、直前にメールでバスを運行します、という形の連絡があったんですが、非常に残念がっている保護者の方もおられました。その辺は距離だけで選ばれているのか距離だけで選ぶとその町よりこっちの子の方が遠いのかという問題が発生するので、非常に難しい問題ですが。例えば高田井町だったら、上の端の方が遠くて。それよりも手前の板波が近かったりします。その辺の選定理由というか、どのようにされているのかなと思ひまして。</p>
事務局	<p>基本的には自宅から学校までの通学の距離2キロ以上ということで各学校と調整し、決定しています。重春小学校では、高松・平野・板波で運行しています。</p>

	<p>対象となった地区のご家庭には小学校から文書を出し、その他の地区のご家庭には、学校からメールで連絡しております。</p> <p>保護者から学校に全校生徒が利用できるのが良いとの意見があったようですが、距離数等の関係を考慮し、調整を行い運行することとしました。様々なご意見もあったのですがご理解いただきたいと思えます。</p>
会長	<p>それでは、これは報告のみですので、報告の2番目「西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例強調月間について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料3】に基づき、説明</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただ今、事務局から報告がありました。このことについて、ご質問や確認したいことがありましたら、ご発言よろしく申し上げます。</p> <p>講演会が中止になっていますが、ウェブ等を使ってはできないでしょうか。</p>
事務局	<p>講演会については、当初、市民会館を使って開催する予定でしたが、開催時期である秋の状況が読めないことがあるのと、いろいろな準備等もあるため、早目に決断をさせていただいております。こども会議の開催についても、先程の説明でもありましたとおり、子どもの時間の取り方が、今回なかなか難しいということで、中止にさせていただきました。ウェブ会議等も、新型コロナと一緒に生活をする中で、今後考えていきたいと思えます。</p>
会長	<p>講演会などは、あらかじめ録画してYouTubeで流して視聴するという事はよくされていることなので検討していただけたらと思えます。シティプロモーションの作成というのはどういうことでしょうか。</p>
事務局	<p>シティプロモーションにつきましては、西脇市をアピールするためにYouTubeや市のホームページ等であげております。その中で、この条例に関するものを作る</p>

	うということですが、これも、子どもたちの動きが取れないということもありますので、まだ具体的にこういった形ですということとは詰められていない状況です。
会長	西脇市は、こんなに子どもたちを支援するまちですよということをアピールするということですね。YouTubeにあげていくのですか。
事務局	YouTubeの市の公式チャンネル等でアピールしていきたいと思います。
会長	大変ですけど、西脇市をアピールして明石市に負けないような市にして欲しいです。それでは、報告の3番目「ハートキャッチカード及び『いじめ・虐待見逃し0週間』の制定について」、事務局から説明をお願いします。
事務局	【資料4】に基づき、説明
会長	ありがとうございました。このカードは、具体的には子どもに渡すのですか。
事務局	本年度当初に、子どもを通じて保護者の方に渡っています。このカードの裏面には、「何が起きたのか話してね。今のあなたの気持ちを聞くね」など、大人の姿勢を示し、「相談するときにはこういうふうに聞いてくれるのかな。こういうふうに話したらいいのかな。」ということも、子どもが認識した上でお家の方に渡しています。
会長	具体的に、このカードを目にしたので相談に乗って欲しいという実例等がありますか？
事務局	このカードを見たからという情報は入っていませんが、実際には青少年センターに市民の方からも相談があります。
会長	いろいろな方法で、大人が子どもたちの声を聞いて

<p>委員</p>	<p>あげるよということが伝わればいいなと思います。このことについて、ご質問とかありますか。</p> <p>前回のこの会議でこのカードについてご紹介されたときに、とても心配でした。子どもは、もちろん話を聞いてくれる大人がたくさんいることはとても良いことですが、その話を聞いた大人がどういうふうを受け止めてどういうふうに行動するのかということです。見守り隊の方や子どもに接する機会の多い方々に配られたときに、最低こういうことを守ってくださいということの伝達がされているのか。例えば、これは虐待かもしれないということをキャッチされたときに、どういうふうに行動してくださいということをきちんとお伝えしているのかということです。最悪なこととしては、子どもから話を聞いた方が、保護者の方のところに直接行かれるなんてことになったら、とんでもないことになってしまいます。</p> <p>それから、例えば「聞いたことは秘密にするから」と書いてありますが、秘密にできないことはありますよね。絶対に専門機関につないでその子を助けないといけないとき、そのときに黙って大人が動いてしまったら子どもは秘密にするって言ったのによってすごくデリケートな問題だと思うんです。このチラシは、配られてしまったということなんですが、今からでも遅くないので子どもから話を聞いたときに、聞いた方はどういう態度をとるのか、どういうふうになればいいのかとか、あるいは重要事項を聞いたときに、まずどこに連絡するかということを徹底していただきたい。そういうことを私はまだ今のところ懸念しています。</p>
<p>事務局</p>	<p>見守り隊の方と一緒に学校に行く短い時間で十分な相談ができないというご意見を青少年問題協議会でいただきました。</p> <p>この場合には、西脇市の教育相談の「22-8080」につないでくださいとお願いしています。このチラシの中でも子どもの異変に気付いた時は青少年センターにつないでいただくよう、電話番号を書いています。今ご心配いただいておりますように、緊急性の高いもの、それから土曜日曜の場合は西脇警察の生活安全</p>

	<p>課。一番は、児童相談所の全国共通ダイヤル「いちはやく：189」につないでいただきたくお願いしているところです。また、市内の小中学校の教職員はこのカードに記載の子どもの気持ちをききとる研修を行っております。</p> <p>見守り隊の方には、昨年12月にハーティネスメンバーズ大会で兵庫教育大学特認教授の池島徳大先生に来ていただいて研修していただきました。しかしながら全員の方が参加しているわけではありませんので、各地区で開催する健全育成会議などの機会にカードの趣旨や、キャッチした内容を関係機関につないでいただきたいことを周知いたします。今年度だけのことでありませんので、青少年問題協議会のそれぞれの団体の方を通じてお話させていただきたいと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>よろしく申し上げます。</p>
<p>委員</p>	<p>学校のいじめの問題はすごく複雑で難しいと思うのですが、数年前に多可町で悲しい事件があった後、多可町ではどんな些細なことでも子ども間に何かあったら、匿名ですが、双方の親に連絡しますという取り決めがなされているらしいです。それ自体賛否あると思うのですが、漠然といい感じのふうには捉えるのですが、具体的にいじめがあったときの対応、また、保護者に連絡するレベル、学校の中で収めるレベルが、先生の判断ですごく難しいと思います。</p> <p>そうすると先生たちの負担も大きくて、毎年のように先生が変わる学年があったり、休養を取られる先生があったりします。先生方にもすごく精神的な負担が大きいのではないかなと思うんですが、先生だけに頼らず、保護者と地域と先生との連携がうまく取れるように、先生ばかりに負担が大きくならなく、子どもたちが遠慮して言えないような関係性じゃなく、子どもたちも結局どうしたらいいかわからない感じにみえるんですけども。</p>
<p>事務局</p>	<p>いじめはあってはならないことです。単なるケンカやトラブルだ、ということで安易に解決してしまう、</p>

	<p>単純に加害者と被害者が謝罪して握手して終わりというふうなことにならないようにと指導しています。今、ご心配いただいている先生方の負担ですが、担任の先生だけが一人で抱え込まないように、いじめの事案は多くの先生で認知するように指導しています。現在小中学校では、初期段階で、いじめと捉えて報告してもらっています。いじめに小さい大きいはありません。被害者を守ることが最優先ですが、加害に至った子も指導しなければなりません。学校から情報が入りますと、指導方法についての指示に加え、スクールカウンセラー、青少年センター、人権問題として人権教育課が学校と事案を共有し、学校だけの対応にならないようにシステムを構築しております。担任の先生の負担ということもありますが、やはり最前線で子どもと直接話ができるのは担任の先生の力が大きいです。学校内では、生徒指導の先生や児童生徒支援の先生がおりますので、チームで連携して対応しています。</p>
<p>委員</p>	<p>数年前からそのような方向で先生にも学校にも指導していただけて、あの結果というかたちになっているのですか？</p>
<p>事務局</p>	<p>以前からチームで動いています。今年度はこれに加え、人権教育課が加わり、事案によっては、青少年センターの警察 OB の指導員も加わっています。</p> <p>担任の先生が暴力のこともいじめのこともクラスのこと何もかも 1 人ではできませんので、そこは役割を分けて指導しております。</p>
<p>委員</p>	<p>今年もすでに始まっていますので、心配している児童がたくさんいて、特に、その先生は去年私たちの子どもの学年を見てもらっていて、元気で頼りがいがある先生だったんですが、今年こういう事態になってとても心配しています。小学校が大きくなりすぎているというのがあるかもしれないですけども、抱えきれなくなっているんだなという心配や子どもたちが高学年になっていく不安もあります。よろしくお願いします。</p>

<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。他にご意見ありませんでしょうか。以上をもちまして本日予定しております議事を全て終了いたしました。議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。それでは、事務局のほうへお返しいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(次回会議日程の説明)</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>西脇市福祉部こども福祉課 電話：0795-22-3111（代）</p>